

Book! Book! Book!

季節やテーマに沿ったおすすめ絵本を紹介します。すべて図書館にある本なので、ぜひ読んでみてください！今回は、特集でも取り上げた「水遊び」に関する絵本です。



『うさこちゃんとうみ』
ディック・ブルーナ/いしいももこ
お父さんのひく車に乗ってうさこちゃんは海へ行きます。貝ひろい、水遊び、砂山作り・・・くたびれるまで遊びます。

福音館書店・1977年



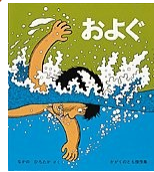
『ぐりとぐらのかいすいよく』
中川李枝子・山脇百合子
野ねずみのぐりとぐらは、浜辺で空きビンを見つけました。中から出てきたのは地図と浮き袋、それに海ぼうずからの手紙！ぐりとぐらの海での大冒険物語。

福音館書店・1964年



『うみへいくピン・ポン・バス』
竹下文子/鈴木まもる
駅前を出発して海へ向かうバスのさわやかな旅。乗り物好きの子どもたちに多くのファンをもつ『ピン・ポン・バス』の続編。

偕成社・2004年



『およぐ』

なかのひろたか

犬も猫もいぬかき泳ぎ。どうして泳げるかって？それは体が水に浮くから。君もお風呂で確かめてごらん！怖がっていた子も水に入りたくなるでしょう。

福音館書店・1981年



『ノンタンおよぐのだいすき』

キヨノサチコ

海で泳いでいたノンタンたちは、迷子のちびっこカメさんのママを探しに出かけますが、大きな魚に追いかけて・・・。

偕成社・1977年



『こぐまちゃんのみずあそび』

わかやまけん

子どもの好きな水遊び。でも、思う存分できる機会はめったにないかもしれません。最初はじょうろを使ってささやかに始まったこぐまちゃんの水遊びですが、しろくまちゃんがホースを持って来たことからおもしろさはエスカレート。できた流れに葉っぱのボートを浮かべるまでに発展します。大満足の後は思いきりよく切り上げてシャワーへ。胸のすくような楽しさです。

こぐま社・1971年

あまがさきキッズサポーターズ メンバー紹介



濱田英世	濱田朋恵	佐藤るい子	國澤めぐみ
東真貴子	橋本亜希子	胡中智礼	大西美加
菊田燕子	引地春美	田井尚美	鈴木二三子
	渡邊礼子	上村洋子	畠山昌美

私たち「あまがさきキッズサポーターズ」は、尼崎市内で子育てに奮闘しているお父さんやお母さんを応援する、自主的な活動グループです。その活動の一つが「地域の子育て支援に関する活動・イベントの情報収集」であり、その発信をするのがこの冊子『ビギナス』です。

「こんな情報がほしい」など、『ビギナス』に対するご意見・ご要望を、ぜひ下記までお寄せください！！

FAX：06-6482-3781
E-mail：ama-kodomo-support@city.amagasaki.hyogo.jp
660-8501 尼崎市東七松町 1-23-1
尼崎市役所 こども家庭支援課宛